

# きょうされん岡山支部ニュース

第148号 2018年1月1日 TOMO年間購読料3,000円

発行:きょうされん岡山支部

〒703-8255 岡山市中区東川原18-1-101

## ほのぼのコラム

(担当 川畑)

### ぎゃん泣き??

地域のお姉ちゃん  
多分27歳。  
長女2歳、長男1歳。  
ご飯も一緒、お風呂も  
一緒  
もちろん、風邪も一緒。

電話が鳴る・・・。  
「助けて～ぎゃん泣き」  
してて。  
ん??・ぎゃん泣き??

宇宙語が分からないお  
ばちゃんです。  
二人が同時にもどし  
て・・・。  
泣くし、もどすし。  
助けて。と

仕事終わりに、訪問。  
玄関開けると、長女の  
女の子が  
走って駆け寄ってくる。

少しあったかいおでこ。

元気で。ホットした。  
しかしわからん  
最近のことば・・・。

## あけましておめでとうございます。

昨年、倉敷市で就労支援A方事業所「あじさい」グループで働く障害者223人の方が解雇されるという事件が起きました。この問題は、いま全国各地で起きて大きな社会問題となっています。NHKは「食物にされる福祉」(11月22日放映)。また毎日新聞は「障害者雇用食い物(11月19日版)」と報道しました。

きょうされんは、①営利企業の参入の見直し、②事業への給付費は税であることを踏まえ、事業利益の株主配当を禁止する等の措置をとる、③障害のある人の人権の観点から、障害のない人との平等を基礎とした雇用確保への措置を。この3点について声明を発しました。

もう一つの問題は、11月29日に厚生労働省は通所する障害者に対して「食費」を全額負担するよう求めてきました。この問題に関しては、障害者自立支援法に対して全国の障害者が、2008年から違憲訴訟を起しましたが、和解にあたり「基本合意」には、低所得者の利用者負担を無料としてきました。

これらの経緯からも、食事提供体制加算の継続を求め、きょうされんは他の障害者運動団体と力を合わせて緊急要請書を全国的に行い「継続」できる様になりました。

このように私達の運動は、会員の皆さんや私達を支えて頂く賛助会員の皆さんの支えがなければ、運動の発展はない一年でもありました。今年も皆さんに支えて頂きながら岡山にきょうされんが有って良かったと言われるような運動が出来る様頑張っていきたいと思えます。

一月元旦

きょうされん岡山支部

支部長 蒔田 信一



# きょうされん岡山支部ニュース

第149号 2018年2月1日 TOMO年間購読料3,000円

発行:きょうされん岡山支部

〒703-8255 岡山市中区東川原18-1-101

## ほのぼのコラム

(担当 川畑)

### ボクさん

とある丑三つ時。  
キーキーと押し車を押す音が、  
病棟中に鳴り響く。

「こりゃ～なにしょん  
ならあ～」

と男性の大きな声。

人淋しくなり、

そ～っと、そ～っと、

ベットの中へ・・・

部屋に帰る声掛けをす  
ると。

窓を開け大きな声で

「オムニ～～帰りた  
いよ～」

ひえ～っ 夜中よ～

ご近所さんの家に灯り  
が・・・

とっさに、病棟の窓を  
しめる。

部屋に帰る声掛けをす  
ると、

「姉ちゃん、こっち来  
いや」

一人では淋しいようで  
添い寝をし、背中をト  
ントン。

グ～グ～。イビキ

が・・・

やれやれ

## 2017年度 第3回「障害者の人権 を考える学習講座」

第3回学習会(チラシ参照)は「障害者差別解消法を私たちのものにするための条例づくりについて」講師の理科大学経営学科准教授 川島 聡 先生と共に考えます。今回は「不当な扱い」「合理的配慮不足」の実態から、条例づくりの基本となるべきことを参加者と講師で考え、共通理解したことをまとめます。

今講座は、「岡山肢体障害者の会」が岡山市の進める人権推進補助事業の支援を受け、年3回行われるものです。

また、「障害者の生活と権利を守る岡山県連絡協議」の共催、「岡山市」「林病院友の会」「きょうされん岡山支部」の後援となっています。

つきましては、できるだけ多くの方にご参加をしていただき「障害者差別解消法」を多くの方達に理解していただき、岡山市をはじめ各自治体の条例作りに寄与できることを願っています。

きょうされん岡山支部

支部長 蒔田 信一

### 記

- \* 日時:2018年3月4日(日) 13時30分～16:30分
- \* 場所:林病院ひまわりホール2階研修室(086-272-8811)
- \* 資料代:500円(障害者無料)
- \* 連絡先:090-8246-4140(吉田 裕美)

